

第 5 2 号 平成 2 9 年 4 月 1 日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360  
(E-mail)[info@fukusei.jp](mailto:info@fukusei.jp) (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

## 《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として  
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

## 《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療  
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成  
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化  
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献  
新規事業との連携を強化し、地域医療・福祉に貢献します

## 新年度によせて

理事長 島山敬一

今年度も新入職員を迎え、復生会職員全員が新鮮な気持ちや身の引き締まる思いとともに、ある種の興奮感に包まれているのではないのでしょうか。私自身昨年6月に復生会に赴任してきたときは新職場での仕事に対する興奮と不安が少しあったことをよく覚えています。

さて、神山復生会は4月1日に新たに2つの事業を展開することになりました。ひとつは小規模多機能型居宅介護事業所「マリアの家」とそしてもうひとつは訪問看護ステーション「マリア」の新規オープンです。復生会は病院として設立当初から、療養生活されている方々の人権を尊重し、ケアの質の向上に努めてきました。これからは病院で培ったケアのノウハウを新しい事業にもしっかりと根付かせていくことが重要であると考えています。

復生会は医療行政や、社会福祉行政が常に変化していく中で、平成30年の医療制度改革をも見据えた計画をすでに策定しています。社会福祉関連でも復生会が「マリアの家」や訪看「マリア」を開所したのもこの一環で、これからの医療政策は「地域包括ケアシステム」に移行していくと思われまます。つまり政策的には「在宅」でのケアが中心になっていくということです。

今年度からは常に「在宅ケア」ということを頭に入れ、病院を含めた3施設が地域の方々の医療・福祉の拠点となり、近隣の方々にしっかりと受け入れられるよう復生会の理念、すなわち「キリストの愛に基づいて、病める人も健やかな人も神によって作られた人間として、喜びも苦しみも共にしながら希望をもって医療と福祉に献身します」という言葉をしっかりと噛みしめ常に謙虚な気持ちで業務を遂行しなければなりません。

これからはこの施設拡大のメリットを職員にも、そして近隣の方にも十分いきわたるよう職員全員で努力いたします。



## 新年度目標



### 診療部

- 1 全人的医療の実践
- 2 安全で良質な医療と療養の実践
- 3 地域医療への貢献と連携の強化



### 薬局

医療環境の変化への適切かつ迅速な対応

### 栄養課

- 1 多職種連携を基本に、患者様一人ひとりの健康管理に努める
- 2 マニュアル類の見直し・確認を行い内容の改訂を進める



### リハビリ

- 1 患者様の願い、楽しみ、喜びを共に見つけ穏やかな入院生活を送れるよう工夫していく
- 2 入院生活から地域包括ケアへ、快適な環境を提供できるよう、多職種連携のもと支援していく

### 看護部

#### 全体目標

私達看護部はキリストの愛に基づき一人一人の生命を尊重した、全人的ケアの実践に邁進します

#### 療養病棟

- 1 看護・介護の基本的責務に基づき、その人らしさを大切にしたケアを実践します
- 2 多職種と情報を共有して確実に看護・介護計画を実践します
- 3 入院から在宅に向けての全人的ケアを継続的に実践できるように地域連携を行います

#### ホスピス病棟

- 1 新規事業と情報を共有し在宅医療からの入院をスムーズに行います
- 2 協同性や感謝の気持ちを大切にして明るい職場環境を作ります
- 3 看護介護の専門性を高めるために、自己学習・自己研鑽に努めます

#### 外来

- 1 情報共有シートの活用をさらに深め看護に生かします
- 2 連携を通して外来看護が担う役割を実践します



### 事務部

- 1 「報告・連絡・相談」を確実に言い、情報共有を図る
- 2 患者様から選ばれる病院となる接遇を行う
- 3 病院の経営安定化の為の対策を立てる
- 4 2025年に生き残る為の計画を実行する
- 5 積極的に業務を見直し、職場環境の改善に努める



### 小規模多機能型居宅介護事業所マリアの家

一人ひとりの利用者様と丁寧にかかわることで、マリアの家の存在価値を地域に認めていただく

### 訪問看護ステーションマリア

円滑な訪問看護ステーション運営のための体制整備を行う





## 神山復生病院 成果・研究発表会



平成 28 年度神山復生病院成果・研究発表会を 3 月 23 日に開催しました。今年は 5 題が発表されました。今回初めて事務部からの発表もあり、復生病院の医療の質向上に向けた取り組みが病院全体に広がってきていると感じました。

### 遺族ケアに対する病棟スタッフの意識調査

ホスピス病棟 軽部満希子

毎年 11 月に行われている遺族ケアですが、全てのスタッフに十分な認知や理解が得られていない状況がありました。1 年に亘る研究メンバーのサポートを受け、事前学習や全員参加を目指した取り組みにより「遺族ケア」に対し認知と理解を得ることができました。そしてご遺族だけでなくスタッフにとってもグリーフケアのひとつであると感じることができました。

### 情報共有シートを活用し得られたことと課題について

外来 仲道由美子

「情報共有シートとは、診察に付いた看護師が気になる患者様の情報を個別シートに記入し、次回の診察に付く別の看護師に必要な情報が伝えられるようにしたものです。現在 200 を超える患者様のシートが活用されています。御殿場市では、現在地域包括システムの構築に力を入れた取り組みがなされておりますが、当院も新たな事業を立ち上げ地域における役割を果たすために頑張っております。私たちは今後も外来看護を通して、患者様、またその家族の方に寄り添い神山復生病院の看護を実践し支援を繋いで行きたいと考えております。

### 食事を楽しみながら自力摂取することができる

療養病棟 大石美幸

今回、自職場の介護の質向上への取り組みとして「食事を楽しみながら自力摂取することができる」というテーマで発表しました。私自身、一つの課題に取り組み、じっくりと患者さんと向き合うことで、多くのことを学びました。4 月から私は、小規模多機能型居宅介護事業所「マリアの家」の管理者として仕事を始めます。今回の学びを糧に地域の皆様への介護サービスの質向上をめざし地域包括システムの構築に向けて努力していきたいと思えます。

### ユマニチュードを用いた看護・介護者の意識調査から見えたこと

療養病棟 杉浦弥頼

ユマニチュードとは、フランス発祥の認知症患者様に対するケアの方法です。今回の研究でユマニチュードに焦点をあて、自分自身の知識を深めたことで、興味関心を持って取り組む事が出来ました。看護研究というきっかけがなければここまで深く勉強することもなかったように感じます。多忙の中、協力してくれた病棟スタッフに感謝します。

### 経費削減に向けた取り組み

事務部 後藤和也

事務部では現在、デマンド測定器（電気使用量測定器）を使用し、日々の電気使用量を確認しています。今回の発表では電気使用量、電気料金の削減案（電力自由化・LED 蛍光灯設置）を発表しました。今年度も引き続き、経費削減を進めていきます。



発表者の皆さん



## マリアの家 内覧会を終えて

マリアの家 介護支援専門員 望月廣子

3 月 22 日(水)、マリアの家の祝別式がカトリック御殿場教会の金子神父様の司式で執り行われ、その後内覧会が開催されました。前日の雨模様から当日は快晴、祝別式の時は風が吹き、肌寒い中での式でしたが多くの方々に参加していただき「マリアの家」の完成をお祝いしていただきました。

内覧会には居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、各介護施設の方々、民生委員、近隣地域の方々など約 100 名の方がおみえになり、特にケアマネジャーの方々からは、今後の地域包括ケアシステムの中での小規模多機能型居宅介護「マリアの家」の多機能性についての質問も多く、マリアの家への関心の高さをうかがうことができました。

復生病院は 128 年もの間、地域の皆様に支えられて今日に至ることができました。これからはマリアの家の活動によって地域の方々にご恩返しをしたいと改めて思いました。



金子神父様



内覧会の様子

## 外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(林)	内科(平田)	内科(林) 内科(井上)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(井上) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

## 皮膚科外来予定表



第3、5土曜日にも皮膚科診療を行っています

医師	診察日	4 / 1	5 / 6	6 / 3
太田 有史 医師	診察日	4 / 1	5 / 6	6 / 3
新村 真人 医師	診察日	4 / 8	5 / 13	6 / 10
井ノ口早苗 医師	診察日	4 / 15	5 / 20	6 / 17
石地 尚興 医師	診察日	4 / 22	5 / 27	6 / 24

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

## 新しい仲間の紹介 「宜しくお願ひします♪」



石川 由佳 (療養 看護補助)  
病院勤務は初めてです。早くお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



堤 直美 (療養 看護補助)  
また、ご縁があって復生病院でお世話になる事になりました。皆さんよろしくお願ひします。

## 今回のおすすめ



遠目で見ると1本ですが、実は3本並んでいます

だいぶ暖かくなり過ごしやすくなってきました。今回紹介するのは、桜です。復生病院の中には沢山の桜の木があります。種類も多く開花の時期も少しずつ違うので長く楽しめます。中でも私のおすすめは芝生の広場の奥にある大きく枝を広げているものです。私は勝手に『一本桜』と呼んでいます。修道院脇の通路から芝生の方を見ると林の手前に咲く一本桜を見ると清々しい気持ちになります。実はその奥に枝垂れ桜など他の桜もあり富士山も眺めることができるので、ちょっとした隠れたスポットです。是非天気の良い日に芝生の奥に散歩してみたいかがでしょう。まだまだ花粉は多いので花粉症の方はご注意ください。

紹介者(記念館) 森下裕子

## 編集後記

桜の季節となりました。当院は、これまでの広報誌でお知らせした通り、今年度から2つの新しい事業を開始します。特に小規模多機能「マリアの家」は地域密着型の事業所です。これからは、地域の皆様とのふれあいをさらに大切にしていきますので、病院敷地内の桜を見ながら是非マリアの家にもお立ち寄りください。今年度も2ヶ月に1回「かえでの森」を発行していきますので皆さんお楽しみに。

も

